

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	指定なし
発信課	環境総務課
担当者	環境保全係 橋口
連絡先	電 話 0166-25-5350
	F A X 0166-29-3977
	E-mail kankyosomu@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	<input type="checkbox"/> イベント・行事 <input type="checkbox"/> 募集 <input type="checkbox"/> 契約・入札 <input type="checkbox"/> 会議・説明会 <input type="checkbox"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	平成31年3月17日(日)
発表項目 (行事名)	平成30年度第4回生物多様性セミナー 「カラスのいいところ?身近な野鳥・カラスの生態」
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1. 趣旨 身近な野生動物でありながら人に嫌われがちなカラスについて学 び、人とカラスとの軋轢を緩和し、自然との共生や共存について考え る場として本セミナーを開催します。</p> <p>2. 日時 平成31年3月17日(日) 14:00~</p> <p>3. 場所 旭川市科学館サイパル1階 学習・研修室 (旭川市宮前1条3丁目 科学館サイパル内)</p> <p>4. 講師 柳田 和美 氏 (日本野鳥の会 旭川支部 支部長)</p> <p>5. 内容 (1)カラスの習性と行動 旭川で主に見られる2種類のカラスの違いや、その生態を説明。 ・ハシボソガラス (気性が穏やかで激しい威嚇になりにくい) ・ハシブトガラス (気性が荒く、繁殖期は激しい威嚇を行う) ・生態系における一定の役割 ・今年度のカラスの動向について など (2)旭川市のカラス対策と今年度の傾向 ・繁殖期の威嚇対策 ・天気とカラスの関係 など</p> <p>6. 対象者 市民 (定員50名)</p> <p>7. 参加料 無料 (要申込・定員になり次第×切)</p> <p>8. 申込先 旭川市環境部環境総務課環境保全係 (0166-25-5350)</p>
添付資料	<input type="checkbox"/> 有 (案内文) <input type="checkbox"/> 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望 する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当 たってのお願い	
備 考	

平成30年度第4回生物多様性セミナー

「カラスのいいところ？」

身近な野鳥・カラスの生態」

カラスと言えば、「迷惑」（ごみステーションを荒らす）、「怖い」（子育て時期の威嚇行動）など、良くない印象をお持ちの方が多いと思います。

実は旭川には、そうした行動が多く見られるカラスと、そうでないカラスの2種類がいることや、生態系で一定の役割を果たしていることを御存知でしょうか？

良好な自然環境を将来の世代へ引き継いでいくためには、緑地の保全や外来種の防除だけでなく、私たちが暮らしの中で多様な動植物と共存・共生していくことも必要です。

今回は、旭川に生息するカラス2種類の生態やその違いを学び、共存・共生のために私たちができることを考えてみましょう。

【日時】平成31年3月17日（日）
14:00～16:00

【会場】旭川市科学館 サイパル
1F 学習・研修室

【内容】

- (1) カラスの習性と行動
- (2) 旭川市のカラス対策と
今年度の傾向



【講師】柳田 和美 氏（日本野鳥の会旭川支部長）

参加費：無料

定員：50名（※事前にお申し込みください）

主催：旭川市、旭川市生物多様性保全推進協議会

申込先：旭川市 環境総務課 環境保全係

TEL：0166-25-5350 FAX：0166-29-3977

Email：kankyohozen@city.asahikawa.lg.jp